

## 教員紹介(教育業績書)

氏名	ひらがな	職位	所属(学科等)
戸田 恵理子	とだ えりこ	准教授	保育学科
教育理念(学生へのメッセージ)			
1. “気づき”を大事にできる人へ			
2. 相手を尊重し、自身も大切にできる人へ			
教育の責務			
保育内容演習Ⅱ(保育教材研究b)		実習指導Ⅰ(保育実習指導Ⅰ・教育実習指導)	
保育実習指導Ⅱ		卒業研究Ⅰ・Ⅱ	総合保育技術Ⅰ・Ⅱ
乳児保育Ⅰ		保育原理	保育実践実特別研究Ⅰ～Ⅳ
(教育活動)			
保育学科2年CAとして、CA間で連携・協働し対応。			
個人面談情報共有。学生の生活・学修面・友人関係等の状況把握。就職活動に関しては、就職課と連携し実習前後の本人の就職希望状況(保育職・一般職)の把握、求人状況も連携しながら対応する(内定後の対応についても指導内容の共有を図る)。			
また、長期欠席学生、再履修学生、無資格学生に関しても、学生及び保護者連絡・面談の開催時期の設定や、保健室との協働を積極的に行い、学生の修学に対する意欲継続のため丁寧且つ慎重なサポート体制の構築を目指す。			
(3ポリシーと教育活動)			
教育の指導法・教育実習関連授業では、ディプロマポリシーの中の「Ⅱ専門的知識や技能」に該当する分野を担当。			
また、保育に関する関連授業「乳児保育Ⅰ」をはじめ、「総合保育技術」などの分野の授業では「Ⅱ専門的知識や技能」に加え、「Ⅰ心豊かな人間力」「Ⅲコミュニケーション能力」、「Ⅴ主体的に学ぶ力」など、学生の主体的な学びや姿勢を重視している。			
教育方法			
講義系科目に関しては、使用テキスト及び関連資料をもとに授業を進めている。定期試験の前に、数回にわたり理解度を確保するテスト等を実施し、学生の学修不足の内容把握・把握の傾向と対策を以降の授業に繋げていく。これらを行うことで、予習復習に臨み受講することの意義や、講義内容について自身の意見・考えを持ちながら主体的に学修に臨む姿勢・態度を養うことを目指している。			
オンデマンド等の授業に用いる配布資料は、Google Classroom 資料に格納し、学生の学修環境・学修機会を設ける配慮を行う。また、添付課題の確認は次回授業で内容をフィードバックすることで、受講学生の内容確認・理解の進化と他学生と共有できるよう工夫を図る。			
演習系科目に関しては、実習指導科目(集中講義)において、学生が実習現場での実践を想定して、保育の組み立てや対象児の援助法について体験的に学び検討するための模擬保育を授業計画に組み入れる。対象年齢に応じた保育実践計画立案・模擬保育実践・実践後の指導案の再立案を行うことで、学生個々人の保育実践に対する苦手意識の軽減、より効果的な実習経験を得られるよう、実習担当教員間で役割分担をしながら教授内容を調整しながら授業を展開している。			
他者評価			
学生個々人の学びに対するニーズの理解に関しては、CA/実習指導等の担当教員間において共有し、学生生活及び学外実習における個別指導の充実を目指している。特に複数の現場経験者による実習指導の授業では、保育現場における保育のICTに対応出来るよう、授業でもパソコンやタブレットを併用して受講出来るよう持参			

を呼びかけているが学生のパソコン所有率が低く、同時進行での対応が早急の課題となっている。学外実習においては、日誌や指導案立案にかかる負担軽減を目指し日誌指導案等のフォームのデータ共有、スピード感を持った個別指導(添削含む)など対面でなくても円滑に指導が出来るような体制を整えることが可能になってきた。

学生指導等に関しては、アクティブポータル等を活用し様々な情報共有が可能となっている一方、学生一人ひとりの丁寧且つきめ細やかな学生支援に関する学科教員間の共有方法が課題となった。

今後も、欠席頻回学生の早期段階での把握に努め、学科教員間での情報共有、本人及び保護者への報連・面談実施に繋げ、離学・休学防止に繋げていく。

## 学生の学修成果

(1)各種資格取得者数

卒業延期:9名 単位保留:1名 茶道・鎮信流初歩伝:70名

幼稚園教諭二種免許状:65 名 保育士資格:68 名

## (2) 就職状況

幼稚園: 4名 保育所: 29名 認定こども園: 23名 児童養護施設: 4名 専攻科進学: 5名

公務員 1名 ・編入1名 ・継続指導中 3名 その他1名 合計: 71名

今後の目標(短期・長期)

(短期目標)

- ①資格・免許取得を目指す学生の個別的な学習サポートに向けた教科担当者間の共有と協働体制(継続)
- ②実習施設との連絡協議会開催に向けたワーキンググループの立ち上げと令和 8 年度入学生より適応する 3 コース制における実習種別毎の実習実施時期の検討
- ③指定校奨学生入学学生に対する CA の指導内容の検討

リーダーシップを発揮し、他学生の模範となるにふさわしい立場でいることを意識していくことが望まれる奨学生。本学入学後、修学意欲の低下、成績不振、オープンキャンパス参加をはじめとした学内外の諸活動参加に対する意識の低下・稀薄さが感じられる学生とあわせ、奨学生としての自覚・意識のある学生の短大の学びに対する高い満足度や有能感を感じられるような指導体制の構築の検討

- ④合理的配慮申請対応学生の個別支援計画作成
- ・出身校と学生サポートに関する連絡会議の実施検討
  - ・当該学生の修学に対する不安・困り感の共有機会の場の設定(本人・保護者含む)

(長期目標)

- ①保育現場及び養成校間における卒後１年目の保育者研修内容に関する共同研究(卒後１年以内の離職防止策の検討)(継続)
- ②合理的配慮申請学生への学外実習対応

個別的な支援が必要学生の入学者の増加に伴い、常勤・非常勤の教員間で合理的配慮を希望する学生対応の非常勤講師連絡会議以外の情報共有方法の構築

## 専門分野（学問分野／専攻）

保育実践研究 乳児保育

## 研究テーマ（研究領域）

子どもの社会性を育てるあそび スキンシップあそび

## 所属学会

日本保育学会 日本保育者養成教育学会

學歷・學位・免許資格

平成4年3月 長崎短期大学 幼児教育学科 卒業

平成 4 年 3 月	幼稚園教諭二種免許状 取得	
平成 4 年 3 月	保育士資格 取得	
平成 20 年 3 月	鳴門教育大学大学院 学校教育専攻 幼年発達支援コース	
平成 20 年 3 月	幼稚園教諭専修免許状 取得	
職歴		
平成 4 年 4 月	学校法人 九州文化学園幼稚園 勤務(平成 14 年 3 月まで)	
平成 14 年 4 月	社会福祉法人 和敬会 三川内保育所 勤務(平成 18 年 3 月まで)	
平成 19 年 10 月	鳴門教育大学学校教育学部 子ども文化論 T. A(ティーチングアシスタント)	
平成 20 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 助教	
平成 23 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 講師	
平成 30 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 准教授	
令和 2 年 4 月	長崎短期大学 専攻科保育専攻 准教授	
令和 5 年 4 月	長崎短期大学 保育学科 准教授(現在に至る)	
教育研究業績		
	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
平成 20 年 3 月	修士論文「保育者と子ども及び養育者と子ども間の心と体のスキンシップに関する研究」	鳴門教育大学大学院
令和 2 年 3 月	「保育実習の振り返りに関する研究」(共著)	長崎短期大学研究紀要第 32 号
令和 3 年 3 月	「令和 2 年度の実習スケジュール変更に伴う保育実習指導の授業内容に関する検討」(共著)	長崎短期大学研究紀要第 33 号
令和 4 年 3 月	主観視点映像を用いた模擬保育授業デザインの検討	長崎短期大学研究紀要第 34 号
社会における活動等 (学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他)		
平成 18 年 9 月	鳴門市 1 歳半及び 3 歳児健康診査の心理判定補助員	
平成 20 年 9 月	子育てサポート講習会 講師(平成 20 年度～22 年度)	
平成 21 年 7 月	九十九島パールシーリゾートこどもひろば「あまもば」お話会参加 (平成 21 年～令和元年度)	
平成 23 年 3 月	子ども未来部 子ども政策課「させぼで外遊びを楽しもう会」参加(平成 23 年～平成 25 年)	
平成 23 年 10 月	三川内保育園 白蝶講座 講師	
平成 24 年 6 月	認定こども園 東明幼稚園 ファミリーデー ～親子で遊ぼう～ 講師	
平成 27 年 9 月	高齢者活躍人材育成事業「育児従事者講習会」講師	
平成 28 年 2 月	御船保育所 白蝶講座(保育者・保護者向け講座)講師	
平成 28 年 8 月	認定こども園 菊の香幼稚園 白蝶講座(親子向け講座)講師	
平成 28 年 11 月	島地シティ保育園 白蝶講座(保育者向け講座)講師	
平成 29 年 8 月	長崎県保育士等キャリアアップ研修会「乳児保育」担当	
平成 29 年 12 月	高大連携事業 出前講座 講師	
平成 30 年 8 月	天神保育園 白蝶講座(保育者・保護者向け講座)講師	
平成 30 年 8 月	長崎県保育士等キャリアアップ研修会「乳児保育」担当	
平成 30 年 11 月	潜龍聖母幼稚園 白蝶講座(保護者向け講座)講師	
平成 30 年 12 月	波佐見町・長崎短期大学大学連携事業「子育て・親育ち講座」	
平成 31 年 3 月	高大連携事業 出前講座	
令和元年 7 月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」お話会参加	
令和元年 8 月	長崎県保育士等キャリアアップ研修会「乳児保育」担当	
令和元年 12 月	長崎県「保育支援セミナー」「乳児保育」講師	
令和元年 12 月	波佐見町・長崎短期大学大学連携事業「子育て・親育ち講座」講師	
令和元年 12 月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」お話会参加	
令和 2 年 9 月	長崎県保育士等キャリアアップ研修会「乳児保育」担当	
令和 2 年 10 月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」お話会参加	

令和2年11月	波佐見町・長崎短期大学大学連携事業「子育て・親育ち講座」
令和3年9月	長崎県立西彼農業高等学校 キャリアセミナー事業 講師
令和3年10月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」 お話会参加
令和4年7月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」 お話会参加
令和4年9月	長崎県立西彼農業高等学校 キャリアセミナー事業 講師
令和4年10月	波佐見町・長崎短期大学大学連携事業「子育て・親育ち講座」 講師
令和5年2月	平戸市ファミリー・サポート・センター事業 提供会員養成講習 講師
令和5年5月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」 お話会参加
令和5年9月	長崎県立西彼農業高等学校 キャリアセミナー事業 講師
令和5年9月	佐世保市社会福祉協議会 保育園運営委員会
令和5年11月	令和5年度「職場環境改善等アドバイザー派遣」研修講師
令和5年12月	平戸市ファミリー・サポート・センター事業 提供会員養成講習 講師
令和6年3月	令和5年度 波佐見町 子ども・子育て会議 委員
令和6年5月	九十九島パールシーリゾート こどもひろば「あまもば」 お話会参加(5月・12月)
令和6年7月	佐世保市社会福祉協議会 保育園運営委員
令和6年8月	波佐見町 子ども・子育て会議 (8月・2月)
令和6年10月	職場環境改善等アドバイザー派遣「実践型園内研修」講師(10月・11月)
令和6年10月	佐世保市公立幼稚園職員研修会 講師(10月・2月)

## Faculty introduction(Educational achievements)

Faculty Information (Educational Development)			
Name	Position	Affiliation (Department, etc.)	
Toda Eriko	Associate professor	Department of Early Childhood Education	
Education philosophy (Message to students)			
1 Those who can cherish "awareness"			
2 Those who respect others and themselves			
Educational responsibilities			
Childcare content exercise II (Childcare teaching materials research b)	Practical training I (Childcare training guidance I • Educational training guidance)	Practicum Guidance for the childcare II	
Infant childcare I	Graduation Research I • II		
Comprehensive childcare technology I • II	Special Study on Childcare Practice I / II / III / IV		
(Educational activities)			
<b>As a second-year CA in the Department of Child Care, you will work together and cooperate with other CAs to respond to the situation.</b>			
<b>Share information from individual interviews. Understand the situation of students' lifestyles, studies, friendships, etc.</b>			
<b>With regard to job hunting, you will work with the Employment Division to understand the student's desired employment situation (childcare work or general work) before and after the internship, and will also work together with the job vacancies to respond (you will also share guidance on how to respond after a job offer is made).</b>			
<b>Additionally, for students who have been absent for a long period of time, those retaking a course, and those without qualifications, we will proactively set dates for contact and interviews with students and their parents, and work in cooperation with the school nurse's office, aiming to build a careful and cautious support system to ensure that students maintain their motivation to study.</b>			
(3 policies and educational activities)			
<b>In classes related to educational teaching methods and teaching practice, students are in charge of the fields that fall under "II. Specialized knowledge and skills" in the diploma policy.</b>			
<b>In addition, in classes related to childcare, such as "Infant Care I" and "Comprehensive Childcare Techniques," in addition to "II. Specialized knowledge and skills," emphasis is placed on students' independent learning and attitudes, with other classes including "I. Heart-rich human abilities," "III. Communication skills," and "V. Ability to learn independently."</b>			
Education method			
For lecture-based subjects, classes are conducted based on the textbooks and related materials used. Before regular exams, tests are conducted several times to check the students' level of comprehension, and the students' tendency to grasp and understand the content and measures to address the lack of learning are used for subsequent classes. By doing these things, the aim is to foster an attitude and behavior that emphasizes the significance of preparing and reviewing before attending classes, and of students being proactive in their learning while having their own opinions and thoughts about the lecture content.			
Handouts used for on-demand classes are stored in Google Classroom materials, and consideration is given to creating a learning environment and learning opportunities for students. In addition, the attached assignments are checked by providing feedback on the content in the next class, so that students can confirm the content, improve their understanding, and share it with other students.			
For practical subjects, in the practical guidance subjects (intensive lectures), mock childcare is incorporated into the lesson plan to allow students to learn and consider through experience how to set up childcare and how to help the target children, imagining their practical experience in the field. By developing childcare practice plans appropriate to the target age group, conducting mock childcare practices, and re-drafting lesson plans after the practice, the teachers in charge of the practice divide up responsibilities and adjust the teaching content while conducting classes, in order to reduce students' individual aversion to childcare practice and to enable them to gain a more effective practical experience.			

<p>Evaluation by others</p> <p>The understanding of each student's learning needs is shared among CA/practical instructors, etc., with the aim of enhancing individualized instruction in student life and off-campus practical training. In particular, in practical training classes taught by multiple people with field experience, students are encouraged to bring their own computers or tablets so that they can be used in class in addition to the ICT capabilities of childcare facilities, but the rate at which students own computers is low, and simultaneous response is an urgent issue. In off-campus practical training, in order to reduce the burden of writing diaries and lesson plans, it has become possible to establish a system that allows smooth instruction even without face-to-face meetings, such as sharing data in the form of diaries and lesson plans, and providing prompt individual instruction (including corrections).</p> <p>Regarding student guidance, while various information can be shared using active portals, etc., the method of sharing information between departmental faculty members regarding careful and detailed student support for each student has become an issue.</p> <p>We will continue to make efforts to identify frequently absent students at an early stage, share information between departmental faculty members, and report and interview students and their parents, leading to the prevention of dropouts and absences from school.</p>
<p>Student achievements</p> <p>2024 Department of Childcare</p> <p>(1) Number of people who obtained various qualifications</p> <p>Graduation postponed: 9 people, Credits withheld: 1 person, Tea ceremony Chinshin-ryu beginner's license: 70 people</p> <p>Kindergarten teacher license type 2: 65 people, Childcare worker license: 68 people</p> <p>(2) Employment status</p> <p>Kindergarten: 4 people, Nursery school: 29 people, Certified childcare center: 23 people, Child welfare facility: 4 people, Advanced course: 5 people</p> <p>Civil servant: 1 person, Transfer student: 1 person, Continuing education: 3 people, Other: 1 person, Total: 71 people</p>
<p>Future goals (short term and long term)</p> <p>(Short-term goal)</p> <p>① Sharing and collaboration between subject teachers to provide individual learning support for students aiming to obtain qualifications and licenses (continuation)</p> <p>② Establishment of a working group to hold a liaison conference with training facilities and consideration of the timing of training for each type of training in the three-course system that will be applied to students entering in 2026</p> <p>③ Consideration of CA instruction content for students entering designated school scholarship students</p> <p>Scholarship students are expected to demonstrate leadership and be conscious of being in a position worthy of being a role model for other students. In addition to students who have a sense of self-awareness and awareness as a scholarship student, including those who have a decreased motivation to study, poor grades, and a decreased or sparse awareness of participating in various activities on and off campus after entering our university, we will consider establishing a guidance system that will give high satisfaction and a sense of competence in their learning at the junior college for students who are aware of their role as scholarship students.</p> <p>④ Creation of individual support plans for students who apply for reasonable accommodations</p> <p>(Long-term goal)</p> <p>① Joint research between childcare sites and training schools on the content of childcare worker training for the first year after graduation (considering measures to prevent resignations within one year of graduation) (ongoing)</p> <p>② Supporting off-campus training for students who apply for reasonable accommodations</p>

As the number of students who need individual support increases, we will establish a method of information sharing between full-time and part-time faculty members other than the part-time instructor liaison meeting to support students who request reasonable accommodations		
Specialized field (academic field / major) Childcare practice research                      Infant care Research theme (research area) Play that nurtures children's sociability. Skinship play.		
Academic societies Japan Childcare Society(April 2010～)                      Japan Society for Childcare Training Education (April 2022～)		
Educational background ・ degree ・ license March 1992                      Graduated from Nagasaki Junior College, Department of Early Childhood Education March 1992                      Kindergarten teacher type 2 license March 1992                      Childcare worker qualification March 2008                      Naruto University of Education Graduate School Education Major Childhood Development Support Course Completed March 2008                      Kindergarten teacher specialization license		
Work history April 1992                      Worked at Kyushu Bunka Gakuen Kindergarten (until March 2002) April 2002                      Worked at the social welfare corporation Wakeikai Mikawachi Nursery School (until March 2006) October 2007                      Naruto University of Education School of Education Child Culture Theory T. A (teaching assistant) April 2008                      Assistant Professor, Department of Childcare, Nagasaki Junior College April 2011                      Nagasaki Junior College Childcare Department Lecturer April 2018                      Nagasaki Junior College, Department of Childcare, Associate Professor April 2020                      Nagasaki Junior College, Childcare Post-graduate Department, Associate Professor April 2023                      Nagasaki Junior College, Department of Childcare, Associate Professor (to the present)		
Educational research achievements March 2008                      Names of books, academic papers, etc.                      Publication office, publication magazine, etc. Master's thesis "Study on mental and physical skinship between caregivers and children and between caregivers and children"                      Naruto University of Education Graduate School March 2020                      "Study on reflection of childcare training" (co-authored)                      Nagasaki Junior College Research Bulletin No. 32 March 2021                      "Study on class contents of the childcare training instruction with change in schedule" (co-authored)                      Nagasaki Junior College Research Bulletin No. 33 March 2022                      A Study of Mock Childcare Lesson Design Using Subjective Viewpoint Video                      Nagasaki Junior College Research Bulletin No. 34		
Activities in society (Members / Executive Committee / Executives / Social Contribution / Awards / Others) September 2006                      Naruto City 1 and a half year old and 3 year old child health checkup psychological judgment assistant September 2008                      Child-rearing support class instructor (2008-2010) July 2009                      Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk session (2009-first year of Reiwa) March 2011                      Participation in "Let's enjoy playing outside with Sasebo", Children's Policy Division, Children's Future Department (2011-2013) October 2011                      Mikawachi Nursery School White Butterfly Course Lecturer June 2012                      Centers for Early Childhood Education, Tomei Kindergarten, Family Day-Let's play with parents and children-Lecturer September 2015                      Lecturer of "Childcare Workers Seminar", a human resources development project for		

	the elderly
February 2016	Mifune nursery school white butterfly course (course for nursery teachers and parents) Lecturer
August 2016	Certified Children's Garden Kikunoka Kindergarten White Butterfly Course (Course for Parents and Children) Lecturer
November 2016	Shimanji City Nursery School White Butterfly Course (Course for Nursery Teachers) Lecturer
August 2016	In charge of "Infant Childcare", a career advancement workshop for nursery teachers in Nagasaki Prefecture
December 2018	High school-university collaboration project delivery course lecturer
August 2017	Terjin Nursery School White Butterfly Course (Course for nursery teachers and parents) Lecturer
August 2017	In charge of "Infant Childcare", a career advancement workshop for nursery teachers in Nagasaki Prefecture
November 2016	Submarine Virgin Kindergarten White Butterfly Course (Course for Parents) Lecturer
Activities in society (Members / Executive Committee / Executives / Social Contribution / Awards / Others)	
December 2017	Hasami Town / Nagasaki Junior College University Collaboration Project "Child-rearing / Parent-rearing Course" Lecturer
March 2018	High school-university collaboration business delivery course lecturer
July 2019	Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk session
August 2019	In charge of "Infant Childcare", a career advancement workshop for nursery teachers in Nagasaki Prefecture
December 2019	Nagasaki Prefecture "Childcare Support Seminar" "Infant Childcare" Lecturer
December 2019	Hasami Town / Nagasaki Junior College University Collaboration Project "Child-rearing / Parent-rearing Course" Lecturer
December 2019	Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk
September 2020	Nagasaki Prefecture "Childcare Support Seminar" "Infant Childcare" Lecturer
October 2020	Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk
November 2020	Hasami Town / Nagasaki Junior College University Collaboration Project "Child-rearing / Parent-rearing Course" Lecturer
September 2021	Nagasaki Prefectural <b>Seihi</b> Agricultural High School Career Seminar Business Lecturer
October 2021	Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk
February 2023	Hirado City Family Support Center Business Provided Membership Training Lecturer
May 2023	Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk
September 2023	Nagasaki Prefectural <b>Seihi</b> Agricultural High School Career Seminar Business Lecturer
September 2023	Sasebo City Social Welfare Council Nursery School Management Committee
November 2023	"Workplace Environment Improvement Advisor Dispatch" Training Instructor
December 2023	Hirado City Family Support Center Business Provided Membership Training Lecturer
March 2024	Hasami Town / Nagasaki Junior College University Collaboration Project "Child-rearing / Parent-rearing Course" Lecturer
May 2024	Kujukushima Pearl Sea Resort Children's Plaza "Ama Moba" Participation in the talk
July 2024	Sasebo City Social Welfare Council Nursery School Management Committee
August 2024	Hasami Town / Committee on Children and Early Childhood Education
<b>October 2024</b>	Workplace Environment Improvement Advisor Dispatch Training Instructor
<b>October 2024</b>	Sasebo City Public Kindergartens Staff training session